学校番号	２０８

平成３１年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	日本史Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「日本史Ａ 新訂版」（ ３５・清水・日Ａ３１０）						
副教材等	最新日本史図表 二訂版（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・過去を振り返ることで、現在の日本の在り方を考える。
・授業を大切にし、自分でよく考える。
・提出物は必ず期限を守って提出する。

２　学習の到達目標

・我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
・我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培う。
・国際社会に主体的に生きるに日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	D		
1学期	近代史を学ぶ前に	Ⅰ東アジアと日本の文明化 Ⅱユーラシア大陸の激動と武家幕府の形成 Ⅲ幕藩体制国家の成立と東アジア	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：縄文時代から近世にいたる時代区分座標軸となる歴史的事象を理解することができたか。 b：近代までの日本史の動きを世界史の流れと関連づけて考えることができたか。 c： 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d： 近世の国家体制の実態や民衆の生活と文化と東アジア世界の中での日本の位置付けなどを読み解けたか。	定期考査 ワークシート
	序編　私たちの時代と歴史	1 日本の近代化とアイヌの人権 2 近代・現代とはどういう時代であったのか	○ ○	 ○	○	○	a: アイヌの人びとの人権を通して近現代の日本の課題を考えられたか。 b：帝国主義の時代という世界史の動きと関連して日本国内とアイヌの人々の状況を考えられたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 近現代の歴史的事象と現在との結びつきを考察させる学習活動を通して、歴史への関心を高め、歴史を学ぶ意義に気付かせられたか。	定期考査 ワークシート
	第1編　第1章国際関係の変化と幕藩体制の動揺	1 19世紀の世界とアジア 2 外国船の来航と海防策 3 新しい学問と思想 4 社会の変化と農民の動向 5 幕藩体制の動揺と幕政・藩政改革	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○	a: 欧米諸国が 18 世紀以降にアジアに進出してきた背景や幕府の対応策を理解できたか。 b：幕府の封建制度の矛盾が表面化する中で欧米諸国の接近する状況にどう対応していったかを考えることができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 産業・経済の発展、学問・思想、教育における近代の萌芽や欧米諸国のアジア進出に着目し、幕藩体制動揺期の内外の情勢について考えられたか。	定期考査 ワークシート

	第1編 第2章明治維新と近代国家の形成	1 ペリー来航と日米和親条約 2 通商条約の締結と安政の大獄 3 貿易の影響と尊皇攘夷 4 討幕運動の展開 5 幕府の滅亡と新政府の成立 6 近代国家の成立と国民の誕生 7 始祖改正と殖産興業 8 文明開化 9 明治初期の国際関係 10 国境の画定と北海道の開拓 11 不平士族の反乱と日朝修好条規	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 近代国家の形成と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高められたか。 b: 近代国家の形成と社会や文化の特色から課題を見いだし、開港と幕府の滅亡や明治期の欧米の動き・アジアの国際環境と関連付けて多面的･多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できているか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 近代国家の形成と社会や文化の特色についての基本的な事柄を、開港と幕府の滅亡や国際環境と関連付けて総合的に理解できているか。	定期考査 ワークシート
	第1編 第3章立憲政体の成立と国際的地地位の向上	1 自由民権運動と政党の結成 2 松形財政と民権運動の激化 3 立憲政体の確立 4 初期議会と条約改正 5 日清戦争 6 日清戦争後の政治と日英同盟 7 日露戦争 8 ポーツマス条約と満州･樺太 9 韓国の植民地化 10 近代産業の発展 11 社会問題の発生と政府の対応 12 明治の思想･学問･文化	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 明治維新と立憲国家の形成と、国際関係への関心についての課題意識を高められたか。 近代産業の発展と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 日本の近代化の推進過程から課題を見いだし、欧米の文化・思想の影響、条約改正や国際環境の変化、また立憲国家としての展開からも課題を見いだし、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移と関連付けてと多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 近代産業の発・近代文化の特色と成立の背景から課題を見いだし、国民生活の変化と社会問題の発生等と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 日本の近代化の推進過程、欧米の文化・思想の影響、条約改正や国際環境の変化、また立憲国家としての展開から課題を見いだし、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移と関連付けてと多面的･多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。	定期考査 ワークシート

2学期	第2編 第1章大戦期の世界と日本	1 護憲運動と大正デモクラシー 2 第一次世界大戦への参戦と国際関係の変化 3 大戦景気と米騒動 4 政党内閣の成立と戦後恐慌 5 ヴェルサイユ体制 6 国際連盟の成立とワシントン体制 7 社会運動の高まり 8 関東大震災と政党内閣の時代 9 大衆文化の成立	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 第一次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展、大衆社会の特色と成立の背景から課題を見いだし、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響、政党政治の発展などについての基本的な事柄を、国際社会の中の日本の政治や社会運動の動向、都市の発達や文化の大衆化と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期考査 ワークシート
	第2編 第2章第二次世界大戦と日本	1 金融恐慌と外交政策 2 世界恐慌と昭和恐慌 3 満州事変と国連脱退 4 二・二六事件と日中戦争 5 第二次世界大戦と日本 6 日独伊三国同盟と日米の対立 7 アジア太平洋戦争(太平洋戦争)の勃発 8 日本占領下のアジア 9 戦時下の国民生活 10 日本の敗戦	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりから課題を見いだし、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりについての基本的な事柄を、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期考査 ワークシート

	第3編 第1章戦後政治の動向と国際社会	1 占領と改革 2 占領下の政治と労働運動 3 日本国憲法の制定 4 冷戦と占領政策の転換 5 大戦後の国際情勢と日本の独立 6 戦後の国民生活と文化	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a: 占領下の政治や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 日本の再出発及びその後の政治から課題を見いだし、占領政策や諸改革と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c: 必要な諸資料を自ら収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 我が国の再出発及びその後の政治についての基本的な事柄を、占領政策と諸改革と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期考査 ワークシート
	第3編 第2章経済の発展と国民生活の変化	1 55年体制の成立 2 平和運動と安保闘争 3 高度経済成長 4 高度経済成長期の日本と世界 5 安定成長から経済大国へ 6 経済大国への道	○ ○ ○ ○ ◯ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 高度経済成長や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 日本経済の発展と国民生活の変化から課題を見いだし、戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発展、経済の国際化と関連付けて多面的・多角的に考察し、経過や結果を適切に表現することができたか。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 日本経済の発展と国民生活の変化についての基本的な事柄を、戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発展、経済の国際化と関連付けて総合的に理解することができたか。	定期考査 ワークシート レポート

3学期	第3編 第3章現代の世界と日本	1 世界史の転換 2 55年体制の崩壊 3 21世紀をむかえて 4 今日の世界と日本の課題	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ 	a: 国際情勢の大きな変化･動きに対する関心と課題意識を高めることができたか。 b: 国際情勢の大きな変化と日本の政治・社会の動向から課題を見いだし、経済の国際化やアジア・欧米との国際関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、経過や結果を適切に表現することができたか。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d: 国際情勢の大きな変化と日本の政治・社会の動向から課題を見いだし、経済の国際化やアジア・欧米との国際関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、経過や結果を適切に表現することができたか。	定期考査 ワークシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。